



# 嵐山町立志賀小学校グランドデザイン2024



## 法令等

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育基本法
- 埼玉県条例 ○嵐山町条例
- 嵐山町立学校管理規則
- 嵐山町立学校職員服務規程
- 県・町の指導の重点施策
- 埼玉県教育振興基本計画
- 学習指導要領
- 生徒指導提要

## 学校経営方針

『子供が主役！  
一人一人の笑顔が  
輝く学校をめざして』

## なかよくがんばる志賀小っ子

- ①勉強と運動をがんばる
- ②友だちとなかよく
- ③明るくあいさつ
- ④はっきり発表
- ⑤交通安全

## 学校研究課題

『自分の思いや考えを表現できる子の育成』を、国語科において研究推進する。

## 社会に開かれた教育課程

- インクルーシブ教育
  - ・UD視点
  - ・個人ニーズ
- 道徳的実践力の育成
  - ・自己肯定感、心の居場所
- 持続可能な成長
  - ・未来を見据えたSDGs
- 学校予算・学年集金
  - ・効果的、計画的な運用
  - ・説明責任ができること

## 【学校教育目標】

かしこく(自立) なかよく(共生) たくましく(挑戦)

### 学び合い・自立

- ①確かな学力の育成
- ②読書活動の推進
- ③夢を支援する講話や体験の充実



・授業がわかる **92%→95%**  
 ・学力が身に付く **92%→95%**  
 ・発表や質問できる **86%→90%**

### 認め合い・共生

- ①三方よしの正しい判断と行動
- ②自己肯定感や心の居場所を育む
- ③道徳教育、体験的な学習の充実



・学校生活が楽しい **99%→100%**  
 ・なかよくできる **94%→95%**  
 ・体験的な学習の充実 **98%→100%**

### 高め合い・挑戦

- ①目標に向かって挑戦する
- ②早寝、早起き、朝ご飯の重視
- ③危機回避能力の育成(各種訓練)



・目標に挑戦する **92%→95%**  
 ・早寝早起き朝ご飯 **87%→90%**  
 ・安全な生活ができる **98%→100%**

赤字：令和5年度の児童・保護者アンケート → 太字は今年度(6年度)の数値目標

めざす学校像  
三方よしを実行できる学校 ~ 自分よし(自助) 相手よし(互助) みんなよし(共助) ~

相手よし  
(共生・感謝・互助)

自分よし  
(自立・挑戦・自助)

みんなよし  
(認め・支え・共助)

まずは、自らの努力すること『自分よし』によって  
相手によい影響や感謝ができる『相手よし』  
最後は学級・学校・地域へ波及する『みんなよし』

あらゆる教育や学びの場を通してESDに基づいた価値観及び行動を育成する

学期	1学期		2学期		3学期
ステージ	4月・5月 あいさつ	6月・7月 認め合い・思いやり	9月・10月 自信・自慢	11月・12月 高め合い	1月・2月・3月 自立・感謝
指導の基調	個を知る リズムをつくる	褒める・認める 三方よしの行動	励ます・かまう 専門・プロに学ぶ	良さを引き出す よりよいものを創る	自他の成長を感じる バトンを引き継ぐ

## 嵐山町教育行政重点施策

- ①子育てなら嵐山町
- ②教育なら嵐山町
- ③住み続けるなら嵐山町

## 嵐山町人材育成教育ビジョン

夢と志を持ち

可能性に挑戦する 嵐山っ子

【町が目指す将来像】  
未来へつなぐひと ぜんぜんくらし  
ともに学び育むまち らんざん  
【教育大綱の基本理念】  
学びを通して夢を実現する人づくり

## 保護者、地域の願い

- (志賀小PTA家庭教育宣言より)
- けじめのある生活ができる子
  - 礼儀正しく人と接することができる子
  - 約束を守り、進んで手伝いをする子
  - 家族や友達を大切に、思いやりのある子

## 地域や校種間との連携・協働

- ◆地域の教育力の活用
  - ・ガードリーダー ・見守り隊
  - ・学校応援団の活用
- ◆幼保小中の連携
  - ・各種研修会 ・幼幼連携
  - ・小中連携(算数・生徒指導)
- ◆郷土学習の推進
  - ・杉山城跡 ・地元企業(太陽HD)
  - ・農業田植え学習 ・町探検

## 働き方改革

- 【月残業45時間以下を目指して】
- ◆多忙化解消・負担軽減
    - ・教科専科や加配
    - ・電話対応の時間設定
  - ◆電子ツールの活用(収集整理)
    - ・教材研究や授業準備の支援
  - ◆SSSや人材の効果的な活用
    - ・集金ではなく口座振替へ
  - ◆退校時間宣言→意識の見える化